

平成27年度 国立歴史民俗博物館 公募型共同研究募集要項

1. 趣旨

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館が実施する歴史学、考古学、民俗学および自然科学を含む関連諸学との学際的協業に基づく共同研究を立ち上げ、本館教員と協力して日本の歴史と文化に関して実証的研究を行うものです。

2. 公募する共同研究

本館の収蔵資料に関連する研究課題と研究計画を提案して研究代表者として応募するものです。

対象となる収蔵資料については、「公募型共同研究候補 館蔵資料一覧」（本要項、末尾で記載）をご覧ください。なお、公募する共同研究計画の基本枠組みは次の通りです。

研究課題	本館の収蔵資料に関連する研究課題
研究期間	平成27年度より3年間
研究会開催	年間3～4回。国立歴史民俗博物館 他
研究代表者	共同研究計画申請者が研究代表者をつとめる。研究代表者は、研究計画の立案、研究会の主宰、研究成果の取りまとめを行う。また、年度毎に中間報告書を提出し、研究期間終了後に行われる成果報告会に原則として出席し、報告を行う。（研究副代表者でも可）
研究副代表者	本館教員を1名あてる。
研究組織	10人程度。 共同して研究を遂行することが可能な研究者、および本館教員
研究経費	年間上限250万円程度（旅費、消耗品 他）

3. 応募資格

大学その他の研究機関に勤務する研究者もしくは、これと同等の研究能力を有する研究者（大学院生は除く）

応募資格は、専任、非常勤のいずれも問いませんが、館内での世話役（副代表）となる本館教員の承諾を得てください。世話役の教員は、資料担当教員でもかまいません。

4. 申請方法

共同研究計画については、「平成27年度国立歴史民俗博物館公募型共同研究計画書」（以下よりダウンロードしてください）を作成し、それぞれ所属長の承認を得て提出してください。

[本館ホームページ]

http://www.rekihaku.ac.jp/education_research/research/list/joint/public_ad/index.html

なお、計画書の作成にあたっては、事前に本館の資料担当教員に連絡し、研究内容、方法等に関して十分に打ち合わせをしてください。研究計画申請について不明な点は、本館管理部研究協力課研究教育係（下記）にご相談ください。

TEL 043-486-6473 E-Mail:kenkyo@ml.rekihaku.ac.jp

5. 計画書の提出期限

平成26年9月12日(金)必着

6. 計画書の送付先

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117

国立歴史民俗博物館管理部研究協力課研究教育係 共同研究公募担当者 宛

TEL 043-486-6473

7. 選考及び選考結果の通知

計画書により第一審査(書面審査)を実施します。更に第二審査(ヒアリング審査)を行い、審議を経て館長が決定します。ヒアリングに際しては、東京都内をヒアリング会場として実施する予定です。その際、会場までの旅費等の支給は行いませんので、予めご了承願います。選考の決定は平成27年1月中に行い、その選考結果を申請者に通知します。

なお、選考の結果、採択されなかった申請者の計画書等は返却しません。

8. 採択予定件数 1件

9. 研究経費

研究代表者、共同研究員(館外)、本館教員が研究会等の出席に要する費用(旅費、消耗品 他)を支給します。目安としては1課題あたり年間上限250万円程度とします。

10. 施設等の利用

共同研究員(館外)は、国立歴史民俗博物館の図書資料、収蔵資料、コンピューター及び各種研究機器を利用することができます。

11. 研究成果報告

共同研究終了後、3年以内に歴博の研究成果として、報告書(『国立歴史民俗博物館研究報告』等)を刊行していただきます。

12. その他

本共同研究の詳細については、研究協力課研究教育係にお問い合わせください。計画書の様式は、以下の本館ホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。

http://www.rekihaku.ac.jp/education_research/research/list/joint/public_ad/index.html

[公募型共同研究候補 館蔵資料一覧]

1. 石見国迹摩郡福光下村福富家文書(歴史研究系 福岡准教授)
2. 大川天顕堂銭貨コレクション(情報資料研究系 齋藤教授)
3. 廣橋家旧蔵記録文書典籍類(歴史研究系 小島教授)
4. 高山族民俗資料(民俗研究系 松尾教授)